平成 29 年度厚生労働科学研究 (地域医療基盤開発推進研究事業)

病院における薬剤師の働き方の実態を踏まえた 生産性の向上と薬剤師業務のあり方に関する研究 プレアンケート調査

貴施設名()
薬剤部科局長所属()
薬剤部科局長氏名()
記入者所属・肩書()
記入者氏名()
記入者連絡先電話番号()
記入者連絡先FAX番号()
連絡先メールアドレス()

- ・平成29年度厚生労働科学研究(地域医療基盤開発推進研究事業)「病院における薬剤師の働き方の実態を踏まえた生産性の向上と薬剤師業務のあり方に関する研究」にご協力をいただきありがとうございます。
- ・本研究は、病院薬剤師の勤務状況や業務実態の調査を通して、現状を分析し、今後の病床機能別におけるチーム医療の一員としてのあるべき姿や、地域包括ケアを推進していく中での地域との連携のあり方について明らかにすることを目的としています。
- ・今回実施する調査は、「I. 薬剤師の業務・人員について」、「Ⅱ. 薬剤師の外来診療への関わり・薬剤師外来」、「Ⅲ. 退院時情報に関わる薬剤師業務」の三部構成となっています。調査項目が多く、ご負担をおかけいたしますが、よろしくお願い申し上げます。
- ・なお、ご回答いただいた内容は平成29年6月に日本病院薬剤師会が実施した平成29年度病院薬剤部門の現状調査結果と合わせて集計、活用させていただきますので、予めご了承ください。

◎調査票の記入について

- ・数値に関する設問には数値を記入し、該当するもの等がない場合は「0(ゼロ)」をご記入ください。
- ・ご質問等ございましたら、下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

◎調査の回答方法等について

調査票に記入し、同封の返信用封筒を用いて、「日本病院薬剤師会事務局総務課宛」に 平成30年2月16日(金)**必着**でご郵送をお願いいたします。

◎この調査に関するお問い合わせ先:

日本病院薬剤師会事務局総務課 電話番号: (03) 3406-0485, メールアドレス: somu@jshp. or. jp

I. 薬剤師の業務・人員について

1. 薬剤師について(2018年1月2日現在)

(1)薬剤部門の薬剤師数について					
	常勤	非常勤 (パート職員も含む)			
(A)薬剤部門に在籍している薬剤師数	Α	人 (非常勤の常勤換算) . 人			
(B)薬剤部門の薬剤師定数	Д	人 (非常勤の常勤換算) 人			
(C)定数に対する欠員数	,	人 (非常勤の常勤換算) . 人			
(2)(A)貴施設が理想とする薬剤師数		人(常勤換算した合計数)			
※貴薬剤部が医師ならびに看護師より求められている 実施するとした際に必要だと考えられる人数をご記		と考える業務を			
(B) 貴施設の機能を維持するために 最低限必要と考える薬剤師数		人(常勤換算した合計数)			
(3) 貴施設がある都道府県内に 薬学部はありますか	□1:ある, □2:ない	(→(5) ~)			
(4)(3)で薬学部が<ある>場合、 薬剤師の中で貴施設と同一都道府県内の	常勤	非常勤 (パート職員も含む)			
薬学部出身者は何人いますか	人	人			
(5)(3)で薬学部がくない>場合、 薬剤師の中で貴施設と同一都道府県	常勤	非常勤 (パート職員も含む)			
出身者(ふるさと就職者)は何人いますか	人	人			

2 薬剤師の调休制、勤務時間等について(2018年1月2日	1相在)	2	1 8	在 1	112	-(20)	ハて	1-0	勤怒時問 9	の調体制	薬剤師(2
-------------------------------	------	---	-----	-----	-----	-------	----	-----	---------------	------	------	---

2. 薬剤師の週休制、勤務時間等について <u>(201</u>	<u>8 年 1 月 2 日現在</u>	<u>E)</u>				
(1)常勤薬剤師の週休制について該当するもの1	<u>つに</u> チェックをつ	けてくださ	い。			
□1:週休1日制または週休1日半制, □2:完全週休2日制より休日日数が実質的に少 (例:月3回、隔週、月2回、月1回の週休2日 □3:完全週休2日制, □4:完全週休2日制より休日日数が実質的に多 (例:月1回以上週休3日制、3勤務3休、3勤務	制の他、3勤務1休い制度.	、4勤務1休	(等)			
(2)常勤薬剤師の1週間あたりの所定労働時間				時間		分 / 週
(3)薬剤師の1週間あたりの平均実労働時間	任意の7日間:	月	日	~	月	日
※2018年1月21日~2018年2月10日までの3週間 のうち、任意の連続した7日間、超過勤務等を含	常勤			非常	常勤	
<u>ರ</u>	時間	分/週		時間		分 / 週

3. 薬剤師の入退職について(2017年1月~2017年12月までの1年間)

(1)入職薬剤師数				常勤			非常勤 (パート職員も含む)		
(1/ / \4,3,3,7,1,1,1,1,3,4,3,1,1,1,1,3,4,3,1,1,1,1,3,4,3,1,1,1,1				人			人		
(2)(1)の内2017年に薬剤師免許を取得した者			<u>*</u>	常勤			非常勤 (パート職員も含む)		
(2)(1)の内2017年に采用師元計を収付した名						人			人
(3)退職薬剤師数	(常勤			非常勤 ト職員も含む)	
(V) ZE199X/7114193	7) 这帆尖州岬纹					入			人
(4)(3)の内、次 ※把握してい	の退職理由に記 いる範囲で差し支		1人当たり	ノ主要	要な理由1つでご	記載つ	下さい。		
	1. 勤務時間	2. 結婚	3. 出産育	児	4. 介護看護		2年または 2約満了	6.1. ~5.以 ※明確な理由	
常勤薬剤師	人	人		人	人		人		人
非常勤薬剤師 (パート職員も含む)	人	人		人	人		人		人

4. 薬剤師の産前・産後休業、育児休業について(2017年1月~2017年12月までの1年間)

(1) 産前・産後休業、育児休業を取得している薬剤師が □1: いる (人), □2: いない(→(4)へ).
(2)(1)で取得者がくいる>場合、代替要員について該当するもの <u>1つに</u> チェックをつけてください。
\Box 1:全て確保した, \Box 2:一部確保した, \Box 3:全く確保しなかった(できなかった) $(\rightarrow$ (4)へ).
(3)(2)で代替要員を<確保した>場合、人員について該当するもの 全てに チェックをつけてください。
□1:常勤職員を採用した, □2:非常勤職員を採用した,□3:その他().
(4) 産前・産後休業、育児休業から復帰した薬剤師がいますか。
□1:いる (人), □2:いない(全員継続して休業中) (→(6)へ), □3:産前・産後休業、育児休業取得なし(→(6)へ).
(5)(4)で復帰した者がくいる>場合、復帰者に該当するもの 全てに チェックをつけてください。
□1:復帰時に再教育を受けた(人) □2:休業前より負担が軽度な業務に担当を変更した(人), □3:短時間勤務制度を利用した(人)
(6) 産前・産後休業、育児休業取得者への復職支援で該当するもの全てにチェックをつけてください。
□1:自施設で実施した (人), □2:自治体、他施設等の研修に参加した (人), □3:実施しなかった, □4:産前・産後休業、育児休業取得なし.

5. 薬剤業務にかかる人員と時間について

(2018年1月21日~2018年2月10日までの3週間のうち、任意の連続した7日間)

以下の薬剤業務に要する人員ならびに時間についてお聞きします。表 1 および表 2 の業務について担当 している人員、業務時間およびその実施率についてご記入ください。

(記載要領)

- ・1 週間あたりの業務時間: 勤務時間外に業務を行った時間(超勤)も含んだ<u>連続した7日間の延べ時間 (土日を含む日勤帯の業務を終了するに要する時間、関わった全員分の総合計時間)</u>を記入してください。可能であれば0.5時間(約30分)刻みでご記入ください。その業務を行っていない場合は「0」と記入してください。
- ・実施の有無とその程度:その業務を全ての患者、事例、ニーズに対し、実施できている場合を100%として、80%以上実施できている場合「1」を、50%程度以上の場合「2」を、50%には満たないが実施している場合には「3」を、実施していない場合には「4」を選択してください。

A. 薬剤業務関連全般について (表1)

No. 業務内容			1 1	間	
No.			あた	りの	
11 : 80 以上実施 38 : 50 以上来海 38			業務時間		CVIEIX
(1) 内用薬・外用薬調剤・交付業務	No.	業務内容		剤	
(1) 内用薬・外用薬調剤・交付業務					
(1)-2 そのうち外来患者に対する業務			Pılı		4: 未実施
(2) 注射薬調剤業務	(1)	内用薬・外用薬調剤・交付業務			□1, □2, □3, □4.
(2) - 2 そのうち外来患者に対する業務 □1、□2、□3、□4、 □3、□4、□3、□4、□3、□4、□4、□4、□4、□4、□4、□4、□4、□4、□4、□4、□4、□4、	(1)-2	そのうち外来患者に対する業務			□1, □2, □3, □4.
(3) 無菌製剤処理業務	(2)	注射薬調剤業務			□1, □2, □3, □4.
(3) - 2 そのうち外来患者に対する業務 □1、□2、□3、□4。 (4) 病棟業務 (ICU 等を含む) □1、□2、□3、□4。 (4) - 2 そのうち病棟薬剤業務 (詳細は表 2) □1、□2、□3、□4。 (4) - 3 そのうち薬剤管理指導 □1、□2、□3、□4。 (5) 治療薬物モニタリング (TOM)業務 □1、□2、□3、□4。 (6) チーム医療 (ICT、NST、緩和など) □1、□2、□3、□4。 (7) 外来化学療法室での患者指導業務 □1、□2、□3、□4。 (8) 入院前の持参薬確認業務 □1、□2、□3、□4。 (9) 薬剤師外来業務 □1、□2、□3、□4。 (10) 放射性医薬品に関する業務 □1、□2、□3、□4。 (11) PET 用放射性医薬品に関する業務 □1、□2、□3、□4。 (12) 医薬品情報管理業務 □1、□2、□3、□4。 (13) 院内製剤調製・試験業務 □1、□2、□3、□4。 (14) 手術室関連業務 □1、□2、□3、□4。 (15) 連携・地域医療に関する業務 □1、□2、□3、□4。 (15) 連携・地域医療に関する業務 □1、□2、□3、□4。 (15) -2 そのうち退院時共同指導 □1、□2、□3、□4。 (15) -3 そのうち在宅患者訪問薬剤管理指導 □1、□2、□3、□4。 (16) 治験・臨床研究関連業務 □1、□2、□3、□4。 (17) 教育・研究業務 (実習生指導を含む) □1、□2、□3、□4。 (17) 教育・研究業務 (実習生指導を含む) □1、□2、□3、□4。 (19) 病院経営に関する業務 □1、□2、□3、□4。 (19) 病院経営に関する業務 □1、□2、□3、□4。 (20) その他() □1、□2、□3、□4。 (21) その他() □1、□2、□3、□4。 (22) その他() □1、□2、□3、□4。 (23) その他() □1、□2、□3、□4。 (24) そのからなどがなどがなどがなどがなどがなどがなどがなどがなどがなどがなどがなどがなどがな	(2) -2	そのうち外来患者に対する業務			□1, □2, □3, □4.
(4) 病棟業務 (ICU 等を含む) □1, □2, □3, □4. (4)-2 そのうち病棟薬剤業務 (詳細は表2) □1, □2, □3, □4. (4)-3 そのうち薬剤管理指導 □1, □2, □3, □4. (5) 治療薬物モニタリング (TDM)業務 □1, □2, □3, □4. (6) チーム医療 (ICT, NST, 緩和など) □1, □2, □3, □4. (7) 外来化学療法室での患者指導業務 □1, □2, □3, □4. (8) 入院前の持参薬確認業務 □1, □2, □3, □4. (9) 薬剤師外来業務 □1, □2, □3, □4. (10) 放射性医薬品に関する業務 □1, □2, □3, □4. (11) PET 用放射性医薬品に関する業務 □1, □2, □3, □4. (12) 医薬は情報管理業務 □1, □2, □3, □4. (13) 院内製剤調製・試験業務 □1, □2, □3, □4. (15) 連携・地域医療に関する業務 □1, □2, □3, □4. (15)-2 そのうち起院時共同指導 □1, □2, □3, □4. (15)-3 そのうち在宅患者訪問薬剤管理指導 □1, □2, □3, □4. (16) 治験・臨床研究関連業務 □1, □2, □3, □4. (17) 教育・研究業務(実習生指導を含む) □1, □2, □3, □4. (18) 医療・医薬品安全に関する業務 □1, □2, □3, □4. (19) 病院経営に関する業務 □1, □2, □3, □4. (19) 病院経営に関する業務 □1, □2, □3, □4. (19) 病院経営に関する業務 □1, □2, □3, □4. (10) は別・大会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社会社	(3)	無菌製剤処理業務			□1, □2, □3, □4.
(4)-2 そのうち病棟薬剤業務 (詳細は表 2) □1、□2、□3、□4. (4)-3 そのうち薬剤管理指導 □1、□2、□3、□4. (5) 治療薬物モニタリング (TDM)業務 □1、□2、□3、□4. (6) チーム医療 (ICT、NST、緩和など) □1、□2、□3、□4. (7) 外来化学療法室での患者指導業務 □1、□2、□3、□4. (8) 入院前の持参薬確認業務 □1、□2、□3、□4. (9) 薬剤師外来業務 □1、□2、□3、□4. (10) 放射性医薬品に関する業務 □1、□2、□3、□4. (11) PET 用放射性医薬品に関する業務 □1、□2、□3、□4. (12) 医薬品情報管理業務 □1、□2、□3、□4. (14) 手術室関連業務 □1、□2、□3、□4. (15)-2 そのうち退院時共同指導 □1、□2、□3、□4. (15)-3 そのうち在宅患者訪問薬剤管理指導 □1、□2、□3、□4. (17) 教育・研究業務(実習生指導を含む) □1、□2、□3、□4. (17) 教育・研究業務 □1、□2、□3、□4. (18) 医療・医薬品安全に関する業務 □1、□2、□3、□4. (19) 病院経営に関する業務 □1、□2、□3、□4. (19) 病院経営に関する業務 □1、□2、□3、□4. (20) その他() □1、□2、□3、□4. (21) その他() □1、□2、□3、□4. (22) その他() □1、□2、□3、□4. <	(3) –2	そのうち外来患者に対する業務			□1, □2, □3, □4.
(4)-3 そのうち寒剤管理指導 □1、□2、□3、□4、□1、□2 □3 □4<□1、□2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □1 □2 □3 □4<□1 □2 □3 □4 □4<	(4)	病棟業務(ICU等を含む)			□1, □2, □3, □4.
(4)-4 そのうち退院時薬剤管理指導 □1, □2, □3, □4. (5) 治療薬物モニタリング(TDM)業務 □1, □2, □3, □4. (6) チーム医療(ICT, NST, 緩和など) □1, □2, □3, □4. (7) 外来化学療法室での患者指導業務 □1, □2, □3, □4. (8) 入院前の持参薬確認業務 □1, □2, □3, □4. (9) 薬剤師外来業務 □1, □2, □3, □4. (10) 放射性医薬品に関する業務 □1, □2, □3, □4. (11) PET 用放射性医薬品に関する業務 □1, □2, □3, □4. (12) 医薬品情報管理業務 □1, □2, □3, □4. (13) 院内製剤調製・試験業務 □1, □2, □3, □4. (14) 手術室関連業務 □1, □2, □3, □4. (15) 連携・地域医療に関する業務 □1, □2, □3, □4. (15)-2 そのうち起院時共同指導 □1, □2, □3, □4. (15)-3 そのうち在宅患者訪問薬剤管理指導 □1, □2, □3, □4. (16) 治験・臨床研究関連業務 □1, □2, □3, □4. (17) 教育・研究業務(実習生指導を含む) □1, □2, □3, □4. (18) 医療・医薬品安全に関する業務 □1, □2, □3, □4. (19) 病院経営に関する業務	(4) -2	そのうち病棟薬剤業務(詳細は表 2)			□1, □2, □3, □4.
(5) 治療薬物モニタリング(TDM)業務 □1、□2、□3、□4、(6) チーム医療(ICT、NST、緩和など) □1、□2、□3、□4、(7) 外来化学療法室での患者指導業務 □1、□2、□3、□4、(8) 入院前の持参薬確認業務 □1、□2、□3、□4、(9) 薬剤師外来業務 □1、□2、□3、□4、(10) 放射性医薬品に関する業務 □1、□2、□3、□4、(11) PET 用放射性医薬品に関する業務 □1、□2、□3、□4、(12) 医薬品情報管理業務 □1、□2、□3、□4、(13) 院内製剤調製・試験業務 □1、□2、□3、□4、(14) 手術室関連業務 □1、□2、□3、□4、(15) □2、□3、□4、(15) □2、□3、□4、(15) □3、□4、回1、□2、□3、□4、(15) □3、□4、回1、□2、□3、□4、(16) 治験・臨床研究関連業務 □1、□2、□3、□4、(16) 治験・臨床研究関連業務 □1、□2、□3、□4、(17) 教育・研究業務(実習生指導を含む) □1、□2、□3、□4、(18) 医療・医薬品安全に関する業務 □1、□2、□3、□4、(19) 病院経営に関する業務 □1、□2、□3、□4、(19) 病院経営に関する業務 □1、□2、□3、□4、(19) 病院経営に関する業務 □1、□2、□3、□4、(20) その他() □1、□2、□3、□4、(22) その他() □1、□2、□3、□4、(23) その他() □1、□2、□3、□4、(24) ○1、□2、□3、□4、(24) ○1、□2、□3、□4、(24) ○1、□2、□3、□4、(24) ○1、□3、□4、□4、□4、□4、□4、□4、□4、□4、□4、□4、□4、□4、□4、	(4) -3	そのうち薬剤管理指導			□1, □2, □3, □4.
(6) チーム医療 (ICT, NST, 緩和など) □1, □2, □3, □4. (7) 外来化学療法室での患者指導業務 □1, □2, □3, □4. (8) 入院前の持参薬確認業務 □1, □2, □3, □4. (9) 薬剤師外来業務 □1, □2, □3, □4. (10) 放射性医薬品に関する業務 □1, □2, □3, □4. (11) PET 用放射性医薬品に関する業務 □1, □2, □3, □4. (12) 医薬品情報管理業務 □1, □2, □3, □4. (13) 院内製剤調製・試験業務 □1, □2, □3, □4. (14) 手術室関連業務 □1, □2, □3, □4. (15) 連携・地域医療に関する業務 □1, □2, □3, □4. (15) -2 そのうち退院時共同指導 □1, □2, □3, □4. (15) -3 そのうち在宅患者訪問薬剤管理指導 □1, □2, □3, □4. (16) 治験・臨床研究関連業務 □1, □2, □3, □4. (17) 教育・研究業務 (実習生指導を含む) □1, □2, □3, □4. (18) 医療・医薬品安全に関する業務 □1, □2, □3, □4. (19) 病院経営に関する業務 □1, □2, □3, □4. (20) その他 () □1, □2, □3, □4. (21) その他 () □1, □2, □3, □4. (22) その他 () □1, □2, □3, □4.	(4) -4	そのうち退院時薬剤管理指導			□1, □2, □3, □4.
(7) 外来化学療法室での患者指導業務 □1、□2、□3、□4、□4、□4 □4 □4 □4 □4 □4 □4 □4 □4 □4 □4 □4 □4 □	(5)	治療薬物モニタリング(TDM)業務			□1, □2, □3, □4.
(8) 入院前の持参薬確認業務 □1, □2, □3, □4. (9) 薬剤師外来業務 □1, □2, □3, □4. (10) 放射性医薬品に関する業務 □1, □2, □3, □4. (11) PET 用放射性医薬品に関する業務 □1, □2, □3, □4. (12) 医薬品情報管理業務 □1, □2, □3, □4. (13) 院内製剤調製・試験業務 □1, □2, □3, □4. (14) 手術室関連業務 □1, □2, □3, □4. (15) 連携・地域医療に関する業務 □1, □2, □3, □4. (15) -2 そのうち退院時共同指導 □1, □2, □3, □4. (15) -3 そのうち在宅患者訪問薬剤管理指導 □1, □2, □3, □4. (16) 治験・臨床研究関連業務 □1, □2, □3, □4. (17) 教育・研究業務(実習生指導を含む) □1, □2, □3, □4. (18) 医療・医薬品安全に関する業務 □1, □2, □3, □4. (19) 病院経営に関する業務 □1, □2, □3, □4. (20) その他 () □1, □2, □3, □4. (21) その他 () □1, □2, □3, □4. (22) その他 () □1, □2, □3, □4. (23) その他 () □1, □2, □3, □4.	(6)	チーム医療(ICT、NST、緩和など)			□1, □2, □3, □4.
(9) 薬剤師外来業務 □1、□2、□3、□4、□1、□2、□3 □4 □1 □1 □2 □3 □4 □1 □1 □2 □3 □4 □4 □1 □1 □2 □3 □4 □4 □4 □4 □4 □4 □4 □4 □4 □4 □4 □4 □4	(7)	外来化学療法室での患者指導業務			□1, □2, □3, □4.
(10) 放射性医薬品に関する業務 □1,□2,□3,□4. (11) PET 用放射性医薬品に関する業務 □1,□2,□3,□4. (12) 医薬品情報管理業務 □1,□2,□3,□4. (13) 院内製剤調製・試験業務 □1,□2,□3,□4. (14) 手術室関連業務 □1,□2,□3,□4. (15) 連携・地域医療に関する業務 □1,□2,□3,□4. (15)-2 そのうち退院時共同指導 □1,□2,□3,□4. (15)-3 そのうち在宅患者訪問薬剤管理指導 □1,□2,□3,□4. (16) 治験・臨床研究関連業務 □1,□2,□3,□4. (17) 教育・研究業務 (実習生指導を含む) □1,□2,□3,□4. (18) 医療・医薬品安全に関する業務 □1,□2,□3,□4. (19) 病院経営に関する業務 □1,□2,□3,□4. (19) 存の他 () □1,□2,□3,□4. (20) その他 () □1,□2,□3,□4. (21) その他 () □1,□2,□3,□4. (22) その他 () □1,□2,□3,□4. (23) その他 () □1,□2,□3,□4.	(8)	入院前の持参薬確認業務			□1, □2, □3, □4.
(11) PET 用放射性医薬品に関する業務 □1、□2、□3、□4、□4、□4、□4、□4、□4、□4 □4 □4 □4 □4 □4 □4 □4 □4 □4 □4 □4 □4 □	(9)	薬剤師外来業務			□1, □2, □3, □4.
(12) 医薬品情報管理業務 □1, □2, □3, □4. (13) 院内製剤調製・試験業務 □1, □2, □3, □4. (14) 手術室関連業務 □1, □2, □3, □4. (15) 連携・地域医療に関する業務 □1, □2, □3, □4. (15) -2 そのうち退院時共同指導 □1, □2, □3, □4. (15) -3 そのうち在宅患者訪問薬剤管理指導 □1, □2, □3, □4. (16) 治験・臨床研究関連業務 □1, □2, □3, □4. (17) 教育・研究業務(実習生指導を含む) □1, □2, □3, □4. (18) 医療・医薬品安全に関する業務 □1, □2, □3, □4. (19) 病院経営に関する業務 □1, □2, □3, □4. (20) その他() □1, □2, □3, □4. (21) その他() □1, □2, □3, □4. (22) その他() □1, □2, □3, □4. (23) その他() □1, □2, □3, □4.	(10)	放射性医薬品に関する業務			□1, □2, □3, □4.
(13) 院内製剤調製・試験業務 □1, □2, □3, □4. (14) 手術室関連業務 □1, □2, □3, □4. (15) 連携・地域医療に関する業務 □1, □2, □3, □4. (15) -2 そのうち退院時共同指導 □1, □2, □3, □4. (16) 治験・臨床研究関連業務 □1, □2, □3, □4. (17) 教育・研究業務(実習生指導を含む) □1, □2, □3, □4. (18) 医療・医薬品安全に関する業務 □1, □2, □3, □4. (19) 病院経営に関する業務 □1, □2, □3, □4. (20) その他() □1, □2, □3, □4. (21) その他() □1, □2, □3, □4. (22) その他() □1, □2, □3, □4. (23) その他() □1, □2, □3, □4. (24) その他() □1, □2, □3, □4.	(11)	PET 用放射性医薬品に関する業務			□1, □2, □3, □4.
(14) 手術室関連業務 □1, □2, □3, □4. (15) 連携・地域医療に関する業務 □1, □2, □3, □4. (15) −2 そのうち退院時共同指導 □1, □2, □3, □4. (15) −3 そのうち在宅患者訪問薬剤管理指導 □1, □2, □3, □4. (16) 治験・臨床研究関連業務 □1, □2, □3, □4. (17) 教育・研究業務 (実習生指導を含む) □1, □2, □3, □4. (18) 医療・医薬品安全に関する業務 □1, □2, □3, □4. (19) 病院経営に関する業務 □1, □2, □3, □4. (20) その他 () □1, □2, □3, □4. (21) その他 () □1, □2, □3, □4. (22) その他 () □1, □2, □3, □4. (23) その他 () □1, □2, □3, □4. (24) その他 () □1, □2, □3, □4.	(12)	医薬品情報管理業務			□1, □2, □3, □4.
(15) 連携・地域医療に関する業務 □1, □2, □3, □4. (15) -2 そのうち退院時共同指導 □1, □2, □3, □4. (15) -3 そのうち在宅患者訪問薬剤管理指導 □1, □2, □3, □4. (16) 治験・臨床研究関連業務 □1, □2, □3, □4. (17) 教育・研究業務(実習生指導を含む) □1, □2, □3, □4. (18) 医療・医薬品安全に関する業務 □1, □2, □3, □4. (19) 病院経営に関する業務 □1, □2, □3, □4. (20) その他() □1, □2, □3, □4. (21) その他() □1, □2, □3, □4. (22) その他() □1, □2, □3, □4. (23) その他() □1, □2, □3, □4. (24) その他() □1, □2, □3, □4.	(13)	院内製剤調製・試験業務			□1, □2, □3, □4.
(15)-2 そのうち退院時共同指導 □1, □2, □3, □4. (15)-3 そのうち在宅患者訪問薬剤管理指導 □1, □2, □3, □4. (16) 治験・臨床研究関連業務 □1, □2, □3, □4. (17) 教育・研究業務(実習生指導を含む) □1, □2, □3, □4. (18) 医療・医薬品安全に関する業務 □1, □2, □3, □4. (19) 病院経営に関する業務 □1, □2, □3, □4. (20) その他() □1, □2, □3, □4. (21) その他() □1, □2, □3, □4. (22) その他() □1, □2, □3, □4. (23) その他() □1, □2, □3, □4. (24) その他() □1, □2, □3, □4.	(14)	手術室関連業務			□1, □2, □3, □4.
(15)-3 そのうち在宅患者訪問薬剤管理指導 □1, □2, □3, □4. (16) 治験・臨床研究関連業務 □1, □2, □3, □4. (17) 教育・研究業務 (実習生指導を含む) □1, □2, □3, □4. (18) 医療・医薬品安全に関する業務 □1, □2, □3, □4. (19) 病院経営に関する業務 □1, □2, □3, □4. (20) その他() □1, □2, □3, □4. (21) その他() □1, □2, □3, □4. (22) その他() □1, □2, □3, □4. (23) その他() □1, □2, □3, □4. (24) その他() □1, □2, □3, □4.	(15)	連携・地域医療に関する業務			□1, □2, □3, □4.
(16) 治験・臨床研究関連業務 □1, □2, □3, □4. (17) 教育・研究業務(実習生指導を含む) □1, □2, □3, □4. (18) 医療・医薬品安全に関する業務 □1, □2, □3, □4. (19) 病院経営に関する業務 □1, □2, □3, □4. (20) その他() □1, □2, □3, □4. (21) その他() □1, □2, □3, □4. (22) その他() □1, □2, □3, □4. (23) その他() □1, □2, □3, □4. (24) その他() □1, □2, □3, □4.	(15) –2	そのうち退院時共同指導			□1, □2, □3, □4.
(17) 教育・研究業務(実習生指導を含む) □1, □2, □3, □4. (18) 医療・医薬品安全に関する業務 □1, □2, □3, □4. (19) 病院経営に関する業務 □1, □2, □3, □4. (20) その他() □1, □2, □3, □4. (21) その他() □1, □2, □3, □4. (22) その他() □1, □2, □3, □4. (23) その他() □1, □2, □3, □4. (24) その他() □1, □2, □3, □4.	(15) –3	そのうち在宅患者訪問薬剤管理指導			□1, □2, □3, □4.
(18) 医療・医薬品安全に関する業務 □1, □2, □3, □4. (19) 病院経営に関する業務 □1, □2, □3, □4. (20) その他() □1, □2, □3, □4. (21) その他() □1, □2, □3, □4. (22) その他() □1, □2, □3, □4. (23) その他() □1, □2, □3, □4. (24) その他() □1, □2, □3, □4.	(16)	治験・臨床研究関連業務			□1, □2, □3, □4.
(19) 病院経営に関する業務 □1, □2, □3, □4. (20) その他() □1, □2, □3, □4. (21) その他() □1, □2, □3, □4. (22) その他() □1, □2, □3, □4. (23) その他() □1, □2, □3, □4. (24) その他() □1, □2, □3, □4.	(17)	教育・研究業務(実習生指導を含む)			□1, □2, □3, □4.
(20) その他() □1, □2, □3, □4. (21) その他() □1, □2, □3, □4. (22) その他() □1, □2, □3, □4. (23) その他() □1, □2, □3, □4. (24) その他() □1, □2, □3, □4.	(18)	医療・医薬品安全に関する業務			□1, □2, □3, □4.
(21) その他() □1, □2, □3, □4. (22) その他() □1, □2, □3, □4. (23) その他() □1, □2, □3, □4. (24) その他() □1, □2, □3, □4.	(19)	病院経営に関する業務			□1, □2, □3, □4.
(22) その他() □1, □2, □3, □4. (23) その他() □1, □2, □3, □4. (24) その他() □1, □2, □3, □4.	(20)	その他 ()			□1, □2, □3, □4.
(23) その他() □1, □2, □3, □4. (24) その他() □1, □2, □3, □4.	(21)	その他 ()			□1, □2, □3, □4.
(24) その他() □1, □2, □3, □4.	(22)	その他 ()			□1, □2, □3, □4.
	(23)	その他 ()			□1, □2, □3, □4.
슬計 1-2 2-2 3-2 4-2 4-3 4-4 15-2	(24)	その他 ()			□1, □2, □3, □4.
	合計	1-2、2-2、3-2、4-2、4-3、4-4、15-2、			
15-3 を除く合計		15-3 を除く合計			

B. 病棟薬剤業務関連について(表2)

No.	病棟薬剤業務内容	業務(時	りの 時間 間)	実施の有無と その程度
NO.	构体采用未物的苷	薬 剤 師	薬剤師以外	1: 80%以上実施 2: 50%以上実施 3: 50%未満実施 4: 未実施
(26)	医薬品の投薬・注射状況の把握(26-1~6の合計)			□1, □2, □3, □4.
(26) –1	・カルテからの情報収集			\Box 1, \Box 2, \Box 3, \Box 4.
(26) -2	• 初回面談			\Box 1, \Box 2, \Box 3, \Box 4.
(26) -3	・面談による患者情報の把握 (効果・副作用・コンプライアンス・残薬など)			□1, □2, □3, □4.
(26) -4	・注射薬の投与ルートの確認			\Box 1, \Box 2, \Box 3, \Box 4.
(26) –5	・カンファレンス・回診等への参加			\Box 1, \Box 2, \Box 3, \Box 4.
i	(26)について他に先駆的事例があれば記載してください			
	a ()			\Box 1, \Box 2, \Box 3, \Box 4.
(26) -6	b () c ()			\Box 1, \Box 2, \Box 3, \Box 4.
	d (□1, □2, □3, □4. □1, □2, □3, □4.
	e ()			\Box 1, \Box 2, \Box 3, \Box 4.
(27)	医薬品安全性情報等の把握及び周知並びに医療従事者から			□1, □2, □3, □4.
(27) –1	の相談応需 (27-1~4 の合計) ・病棟での DI 業務 (情報収集・加工)			□1, □2, □3, □4.
(27)-1 $(27)-2$	・他職種(から/へ)の相談応需・情報提供			\Box 1, \Box 2, \Box 3, \Box 4.
(27) -3	・患者使用薬剤の安全性情報等の主治医への提供			\Box 1, \Box 2, \Box 3, \Box 4.
(27)	(27)について他に先駆的事例があれば記載してください			1, 02, 00, 01.
	a ()			\Box 1, \Box 2, \Box 3, \Box 4.
(07)	b ()			\Box 1, \Box 2, \Box 3, \Box 4.
(27) –4	c (\Box 1, \Box 2, \Box 3, \Box 4.
	d ()			□1, □2, □3, □4.
	e ()			□1, □2, □3, □4.
(28)	入院時の持参薬の確認及び服薬計画の提案			□1, □2, □3, □4.
(29)	2種以上の薬剤を同時に投与する場合における投与前の相 互作用の確認			□1, □2, □3, □4.
(30)	患者等に対するハイリスク薬等に係る投与前の詳細な説明			□1, □2, □3, □4.
(31)	薬剤の投与にあたり、流量又は投与量の計算等の実施			□1, □2, □3, □4.
(32)	その他(32-1~5の合計)			□1, □2, □3, □4.
(32) –1	・カルテ等への記録			\Box 1, \Box 2, \Box 3, \Box 4.
(32) -2	・医師との処方内容協議(提案等)			\Box 1, \Box 2, \Box 3, \Box 4.
(32) -3	・無菌製剤処理			\Box 1, \Box 2, \Box 3, \Box 4.
(32) –4	・定数配置薬使用状況確認			□1, □2, □3, □4.
	(32)について他に先駆的事例があれば記載してください			
	a () b ()			\Box 1, \Box 2, \Box 3, \Box 4.
(32) –5	,			\Box 1, \Box 2, \Box 3, \Box 4.
	c () d ()			□1, □2, □3, □4. □1, □2, □3, □4.
	e ()			\Box 1, \Box 2, \Box 3, \Box 4.
)			⊔ı, ⊔∠, ⊔∪, ⊔4.

- 6. 薬剤業務の効率化に向けた機器導入について(2017年6月1日現在)
 - ※「平成29年度病院薬剤部門の現状調査」(2017年6月実施)のデータと併せて集計・活用させていただきます。データの収集にお手数をおかけし大変申し訳ございませんが、2017年6月1日時点のデータ記載にご協力いただきますよう、お願い致します。

(1) 調剤業務を効率化するために導入されている調剤機器がある	場合、該当するもの全てにチェックを
つけてください。	
※ピッキングサポートシステム:薬品ピッキング時に処方せん	を見ながら薬品棚に貼りつけた
バーコードを読み取る機器	
□1: 散薬調剤ロボット, □2: 全自動PTPシート払出装	置, □3:全自動錠剤分包機,
□4:全自動散薬分包機,□□5:水剤分注装置,□	□6:調剤鑑査システム,
□7: ピッキングサポートシステム(※),	□8: 持参薬鑑別支援装置,
□9: 最終鑑査支援装置, □10: 投薬画像記録システム	
□12: 錠剤粉砕機, □13: 錠剤半錠機,	
).
(2)注射処方せん枚数等(2017年6月1ヵ月間)をご記入ください。な	
	枚数 (<u>2017年6月1ヵ月間</u>)
(A)入院注射処方せん枚数	枚
(B) 外来注射処方せん枚数	枚
(3) 注射薬調剤業務を効率化するために導入されている機器がある	場合、該当するもの 全てに チェックをつ
けてください。	
□1:注射薬自動払出装置, □2: 注射返品薬自動仕分け機,	□3:注射返品薬払出機,
□4:その他().
(4)無菌製剤処理業務を効率化するために導入されている機器があ	る場合、該当するもの 全てに チェックを
つけてください。	
□1∶抗がん薬混合調製ロボット, □2	2∶抗がん薬調製支援システム,
口3:インフューザーポンプ注入アシスト機, 口4	4:抗がん剤調製監査システム,
□5:その他()

Ⅱ. 薬剤師の外来診療への関わり・薬剤師外来

<u>2017年6月以降</u> の	状況について、ご回	回答ください。		
	外来・外来患者指	□1:行っている,	如の以下の同僚はる	
等・外米診療文援 すか。	業務を行っていま	┃ □2:行っていない. (→第 □ 時情報に関わる薬剤師:		
	以下の1~15から、	業務量の多い順に1領域以上		
1	2	3 4		5
		む):診療科ではなく、外来 まない):診療科ではなく、		
3: 入院前、術前	↑:診療科ではなく、	入退院センター等で実施,		, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
		中止・再開を除く), 5:		
		指導・喘息・COPD, 8: 註・精神科領域, 11:		日転症を含む)
		物療法を含む), 13:		
		也(対応する回答欄(回答欄1		
	回答欄 1~回答欄 5	の「(2)業務日」~「(8)効果	とその自己評価」	を記入してくださ
ر۱ _°				
回答欄 1 ※(1)業務の領域 で、	1に記入した領域について	記入してください	\ °
領域の番号(再掲	3) 名称(番号が	15 の場合は必須、1~14 の場	合は任意)	
	···· —	<u>⊃</u> 選択し、その番号を記入し ⁻	てください。	
	:療を行っている全て :実施 →備者欄1	の _ロ , こ曜日を記入(例:火・木),		
	<u>漏がある都度、その</u>			
	i等から要請後、日時			
5: その他	→備考欄に具体的に	二記入.		
		の担人はなまり		
番号	備考(番号が2、5	の場合は必須)		
番号	備考(番号が2、5		上 │ 串 老 数	
番号 (3) 1 か月の業務	備考(番号が2、5 量 1か月に面談・3	の場合は必須) 支援する患者数、それに対応す 要する平均時間を数値で記入		
番号 (3) 1 か月の業務 る薬剤師数、 ださい。 <u>2017</u>	備考(番号が2、5 量 1か月に面談・5 1回の面談・支援に 7年6月以降の任意の	支援する患者数、それに対応で要する平均時間を数値で記入) 1 か月で結構ですが、どの月	薬剤師数	人 人 时間
番号 (3) 1 か月の業務 る薬剤師数、 ださい。 <u>2017</u>	備考(番号が2、5 量 1か月に面談・3 1回の面談・支援に	支援する患者数、それに対応で要する平均時間を数値で記入) 1 か月で結構ですが、どの月	薬剤師数	人
番号 (3) 1 か月の業務 る薬剤師数、 ださい。2017 の業務量か、 (4) 形式・職種	備考(番号が2、5 量 1か月に面談・5 1回の面談・支援に 7年6月以降の任意の その期間を記入くだ 業務の形式を1~~	支援する患者数、それに対応で要する平均時間を数値で記入り1か月で結構ですが、どの月さい。	薬剤師数 平均時間 期間 を記入してください	人 時間 201 年 月
番号 (3) 1 か月の業務 る薬剤師数、 ださい。2017 の業務量か、 (4) 形式・職種 1: 薬剤師が、患者	備考(番号が2、5 量 1か月に面談・3 1回の面談・支援に 7年6月以降の任意の その期間を記入くだ 業務の形式を1~6 者1人に面談し、説明	支援する患者数、それに対応で要する平均時間を数値で記入り1か月で結構ですが、どの見さい。 4から1つ選択し、その番号を別、指導等を行う(薬剤師は	薬剤師数平均時間期間記入してください人でも複数でもよ	人 時間 201 年 月 。 い)
番号 (3) 1 か月の業務 る薬剤師数、 ださい。2017 の業務量か、 (4) 形式・職種 1: 薬剤師が、患者 → <u>備考欄</u> に医師	備考(番号が2、5 量 1か月に面談・3 1回の面談・支援に 7年6月以降の任意の その期間を記入くだ 業務の形式を1~6 1人に面談し、説明 5の外来診療に対する	を援する患者数、それに対応で要する平均時間を数値で記入 要する平均時間を数値で記入) 1 か月で結構ですが、どの さい。 4 から <u>1 つ</u> 選択し、その番号 月、指導等を行う(薬剤師は 面談のタイミング(診察前、	薬剤師数平均時間期間た記入してください人でも複数でもよ診察後、診察後の別	人 時間 201 年 月 。 い) Jの日、など)
番号 (3) 1 か月の業務 る薬剤師数、 ださい。2017 の業務量か、 (4) 形式・職種 1: 薬剤師が、患る →備考欄に医師 を、職種欄に	備考(番号が2、5 量 1か月に面談・5 1回の面談・支援に 7年6月以降の任意の その期間を記入くだ 業務の形式を1~ 業務の形式を1~ 者1人に面談し、説明 5の外来診療に対する に面談に関わる他職利	支援する患者数、それに対応で要する平均時間を数値で記入り1か月で結構ですが、どの見さい。 4から1つ選択し、その番号では、指導等を行う(薬剤師は面談のタイミング(診察前、重(例:医師・事務職、薬剤	薬剤師数 平均時間 期間 と記入してください 人でも複数でもよ 診察後、診察後の別	人 時間 201 年 月 。 い) りの日、など)
番号 (3) 1 か月の業務 る薬剤師数、 ださい。2017 の業務量か、 (4) 形式・職種 1: 薬剤師が、患者 → 備考欄に医師 を、 職種欄に 2: 薬剤師が、医	備考(番号が2、5 量 1か月に面談・支援に 1回の面談・支援に 7年6月以降の任意の その期間を記入くだ 業務の形式を1~ 業務の形式を1~ 着1人に面談し、説明 5の外来診療に対する に面談に関わる他職科 師の外来診療に同席。	を援する患者数、それに対応で要する平均時間を数値で記入 要する平均時間を数値で記入) 1 か月で結構ですが、どの さい。 4 から <u>1 つ</u> 選択し、その番号 月、指導等を行う(薬剤師は 面談のタイミング(診察前、	薬剤師数 平均時間 期間 を記入してください 人でも複数でもより 診察後、診察後の別 でのみ場合は「なし は任意),	人 時間 201 年 月 。 い) りの日、など)
番号 (3) 1 か月の業務 る薬剤師数、ださい。2017 の業務量か、 (4) 形式・職種 1: 薬剤師が、患部 ・ 備考欄に医師 を、職種欄(2: 薬剤師が、複類 3: 薬剤師が、複類	備考(番号が 2、5 量 1か月に面談・5 1回の面談・支援に 7年6月以降の任意の その期間を記入くだ 業務の形式を1~ 業務の形式し、説明 が外来診療に対する に面談に関わる他職利 に面談に関わる他職利 にの外来診療に同席で 数の患者を対象に説明 の外来診療に対する	支援する患者数、それに対応で要する平均時間を数値で記入り1か月で結構ですが、どの見さい。 4から1つ選択し、その番号で別では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	薬剤師数 平均時間 期間 と記入してください 人でも複数でもより 診察後、診察後の別 のみ場合は「なし は任意)、 となど)、 、診察後、診察の別	人 時間 201 年 月 。 い) 川の日、など) 」)を記入、
番号 (3) 1 か月の業務 る薬剤師数、 ださい。2017 の業務量が、 (4) 形式・職種 1: 薬剤師が、患調 ・ 横考欄に医師 を、薬剤師が、複類 3: 薬剤師が、複類 1: 薬剤師が、複類 1: 薬剤師が、複類 1: 薬剤師が、複類	備考(番号が 2、5 量 1か月に面談・3 1回の面談・支援に 7年6月以降の任意の その期間を記入くだ 業務の形式を 1~ 業務の形式を 1~ 着1人に対する はの外来診療に対する に面談に関わる他職種 がの外来診療に説明 がの外来診療に対する はの外来診療に対する はの外来診療に対する はの外来診療に対する はの外来診療に関わる他職種 はの外来診極の外来診療に説明 はの外来診療に対する はの外来診療に対する	を援する患者数、それに対応で要する平均時間を数値で記入り1か月で結構ですが、どの見さい。 4から1つ選択し、その番号で別の多イミング(診察前、重(例:医師・事務職、薬剤師は、指導等を行う(糖尿病教育力、指導等のタイミング(診察前のの場所を師・事務職、薬剤師の	薬剤師数 平均時間 期間 を記入してください。 人でも複数でもより 診察後、診察後の別 のみ場合は「なし は任意)、 となど)、 、診察後、診察の別 み場合は「なし」)	人 時間 201 年 月 。 い) 川の日、など) 」)を記入、
番号 (3) 1 か月の業務 る薬か。2017 の業務 もさき務 で業務 (4) 形式・職種 1: 薬剤師が、医師を、師が、医師を、が、後期のが、できる。 2: 薬剤師が、医師のが、を養いのは、できる。 3: 薬剤師が、ときる。 3: 薬剤師が、を養いる。 (4) では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	備考(番号が 2、5 量 1か月に面談・3 1回の面談・支援に 7年6月以降の任意の その期間を記式を1~ 業務の形式し、対す。 1人に診療に対すし。 活の外来診療はの機構に がの外来診療に関わる他職で 数の患者を対象に説し がの外来診療に説明 の外来診療に対する はの外来がある他職種 はの外来がある他職種 はの外来がある他職種 はの外来がある。 はのかまたが、 はのない。 はのな。 はのない。 はのな。 はのない。 はのな。 はのな。 はのな。 はのない。 はのな。 はのな。 はのな。 はのな。 はのな。 はのな。 はの	支援する患者数、それに対応で要する平均時間を数値で記入り1か月で結構ですが、どの見さい。 4から1つ選択し、その番号を別のなイミング(薬剤師は面談のタイミング(診察前、重(例:医師・事務職、薬剤による(備考欄、職種欄の記入にお事等を行う(糖尿病教育・事務職、薬剤・薬剤・のより、薬剤・薬剤・薬剤・薬剤・水・水薬剤・水薬剤・水薬剤・水薬剤・水薬剤・水薬剤・水薬	薬剤師数 平均時間 期間 を記入してください。 人でも複数でもよ。 診察後、診察後の別 でのみ場合は「なし は任意)、 となど)、 、診察後、診察の別 み場合は「なし」) をなど、 である。	人 時間 201 年 月 。 い) 川の日、など) 」)を記入、
番号 (3) 1 か月の業務 る薬剤師。2017 の業務 で業務 (4) 形式・職種 1: 薬剤師が、医師 を、職種欄に 2: 薬剤師が、医師 3: 薬剤師が、複類 一 <u>備考</u> 欄に指導 4: その他 一 <u>備考</u>	備考(番号が 2、5 量 1か月に面談・3 1回の面談・支援に 7年6月以降の任意の その期間を記式を1~ 業務の形式し、対す。 1人に診療に対すし。 活の外来診療はの機構に がの外来診療に関わる他職で 数の患者を対象に説し がの外来診療に説明 の外来診療に対する はの外来がある他職種 はの外来がある他職種 はの外来がある他職種 はの外来がある。 はのかまたが、 はのない。 はのな。 はのない。 はのな。 はのない。 はのな。 はのな。 はのな。 はのない。 はのな。 はのな。 はのな。 はのな。 はのな。 はのな。 はの	を援する患者数、それに対応で要する平均時間を数値で記入り1か月で結構ですが、どの見さい。 4から1つ選択し、その番号で別の多イミング(診察前、重(例:医師・事務職、薬剤師は、指導等を行う(糖尿病教育力、指導等のタイミング(診察前のの場所を師・事務職、薬剤師の	薬剤師数 平均時間 期間 を記入してください。 人でも複数でもよ。 診察後、診察後の別 でのみ場合は「なし は任意)、 となど)、 、診察後、診察の別 み場合は「なし」) をなど、 である。	人 時間 201 年 月 。 い) 川の日、など) 」)を記入、
番号 (3) 1か月の業務 る薬剤師数、ださい。2017 の業務 もい。2017 の業務 しい。2017 の業務 種類に 3: 薬剤師が、医類 3: 薬剤師が、複類 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	備考(番号が 2、5 量 1か月に面談・支援に 1回の面談・支援に 7年6月以降の任意の その期間を記式を1~ 業務の形式し、対す 10の外来診療に関わる他職 10の外来診療にはずる 10の外来診療にはずる 10の外来診療にはずる 10の外来を対しがする 10の外来を対しがする 10の外来を対しがする 10の外来を対しがする 10の外来を対しています。 10のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	支援する患者数、それに対応で要する平均時間を数値で記入り1か月で結構ですが、どの見さい。 4から1つ選択し、その番号を別のなイミング(薬剤師は面談のタイミング(診察前、重(例:医師・事務職、薬剤による(備考欄、職種欄の記入にお事等を行う(糖尿病教育・事務職、薬剤・薬剤・のより、薬剤・薬剤・薬剤・薬剤・水・水薬剤・水薬剤・水薬剤・水薬剤・水薬剤・水薬剤・水薬	文 薬剤師数 平均時間 期間 記入してください。 と記入でも後、変後の別 で後、含は「なし、 は任意), となど), 、診察は「なし」) 、診場合は、 の別 の別 の別 の別 の別 の別 の別 の別 の別 の別 の別 の別 の別	人 時間 201 年 月 。 い) 川の日、など) 」)を記入、
番号 (3) 1 か月の業務 る薬剤師。2017 の業務 もさされる。 (4) 形式・職種 1: 薬剤・臓種 を剤がが、複類 2: 薬剤・臓種 3: 薬剤・臓腫 (5) 業務場所	備考(番号が 2、5 量 1か月に面談・3 1回の面談・支援に 7年6月以降の任意の その期間を式をした。 業務の形談に関わる他職がの外来診療はに対す他職がの はの外来診療はにする。 はの外来を対したがである。 はの外来を対しては、対すでは、 はの外来を対しては、 はのののはでは、 はのののはでは、 はのののはでは、 はのののはでは、 はのののはでは、 はのののはでは、 はのののはできた。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	支援する患者数、それに対応で要する平均時間を数値で記入り1か月で結構ですが、どの見さい。 4から1つ選択し、その番号で制、指導等を行う(薬剤師前、重(例:医師・事務職、記入りまる(備考欄、職種欄の記入りまずのタイミング(糖尿病教育・医師・事務職、診育師の外場合は「なし」)を 51つ選択し、その番号を記	薬剤師数 平均時間 期間 ・記入してください。 人でも複数でもよ。診察後の別のみ場合は「なし、 は任意)、 となど)、 、診察合は「なし」) をおいる。 をおいる。 をおいる。 をおいる。 をおいる。 をおいる。 をいる。 をいる。 をいる。 をいる。 をいる。 をいる。 をいる。 を	人 時間 201 年 月 。 い) 川の日、など) 」)を記入、
番号 (3) 1 か月の業務 る変数、 だ業ののででででできます。 2017 の業務・ででできます。 2017 の業務・でできます。 2017 の業務・でできます。 2017 の業務・でできます。 2017 の業務・職種 1: ※ 薬剤・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	備考(番号が 2、5 量 1か月に・ 1回の面談の任意の その期間を記入くた。 業務の面談の目的でででででででである。 第ののがでででででできます。 まり、までででできます。 はの外来に対し、対しでででできます。 はの外来でででできます。 はの外来ででできます。 は、まりででできます。 は、まりででできます。 は、まりででできます。 は、まりででできます。 は、まりででできます。 は、まりでできます。 は、まりでできます。 は、まりでできます。 は、まりでできます。 は、まりでできます。 は、まりでできます。 は、まりでできます。 は、まりでできます。 は、まりでできます。 は、まりでできます。 は、まりでできます。 は、まりでできます。 は、まりでできます。 は、まりでできます。 は、まりでできます。 は、まりでできます。 は、まりできまます。 は、まりできまます。 は、まりできまます。 は、まりできまます。 は、まりできままままままままままままままままままままままままままままままままままま	支援する患者数、それに対応で要する平均時間を数値で記入り1か月で結構ですが、どの見さい。 4から1つ選択し、その番号では、近の多イミング(診察薬剤・動物ののは、では、変換ができる(備考欄、職種欄の記入しま、指導等を行う(糖の家・事務職、診解ののは、では、変換が変換ができる。とのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	薬剤師数 平均時間 期間 ・記入してください。 ・大窓後、診は「なも、診察のののでででできる。 ・大窓ののでは、できる。 ・大窓ののでは、できる。 ・大窓のののでは、できる。 ・大窓ののののでは、できる。 ・大窓ののののでは、できる。 ・大窓ののののでは、できる。 ・大窓ののののでは、できる。 ・大窓ののののでは、できる。 ・大きない。	人 時間 201 年 月 。 い) 川の日、など) 」)を記入、
番号 (3) 1 か月の業務 るだ業数、だ業数、だ業が、 の業務・職がの職種 1: 本がに種類が、 2: 薬剤の 3: 薬備種 4: その他 番号 (5) 外裏のの 1: 専用の個 2: 専用の個 4: もののである。 (5) 外裏のののである。 (5) 外裏のののである。 (6) かまる。 (7) かまる。 (7) かまる。 (8) かまる。 (8) かまる。 (9) かまる。 (9) かまる。 (9) かまる。 (1) かまる。 (1) かまる。 (1) かまる。 (1) かまる。 (2) かまる。 (3) かまる。 (4) かまる。 (5) かまる。 (5) かまる。 (5) かまる。 (5) かまる。 (6) かまる。 (7) かまる。 (7) かまる。 (7) かまる。 (7) かまる。 (8) かまる。	備考(番号が 2、5 量 1か月に・ 支援での 1 回の 再の 月以降の 子の 期間の 下談 保証の 子の 月間で 下談 にの での での での でいます でいます でいます でいます でいます でいます でいます でいます	支援する患者数、それに対応で要する平均時間を数値で記入り1か月で結構ですが、どの見さい。 4から1つ選択し、その番号で開、指導等を行う(薬剤解薬剤・動物ののは、変剤が変質が、変別が、変別が、変別が、変別が、変別が、変別が、変別が、変別が、変別が、変別	文 薬剤師数 平均時間 期間 おこください。 東別の おいまで後、からは 「などののではない」 がいまない。 からない。 からない からない からない からない からない からない からない からない	人 時間 201 年 月 。 い) 川の日、など) 」)を記入、
番号 (3) 1 か月の業務 るだまな業が、だまな業が、のができますが、のができますが、のができますが、のができますができますが、のができますが、には、一様では、できまりができます。 (4) 薬価を対しては、できまりができますが、には、できまりができますが、には、一様では、できまりができます。 (5) 業務場所がが、には、一様では、できまりができます。 (5) 業務場所ができまりができます。 (5) 業務場所ができます。 (5) 業務場所ができます。 (5) 業務場所ができます。 (5) 業務はいます。 (5) 業務はいます。 (5) は、これには、は、これには、これには、これには、これには、これには、これには、こ	備考(番号が2、5 量 1か月に・ 一 1回の月以降である。 1回の月間を一 その期間の面上ででは、 1のの人を一、 1のの人を一、 1のの人を一、 1のの人を一、 1のの人を一、 1のの人を一、 1ののかのでは、 1ののかのののののののののののののののののののののののののののののののののの	を援する患者数、それに対応で要する平均時間を数値で記入り1か月で結構ですが、どの見さい。 4から1つ選択し、その番号で調査のから1の選択し、その番号で調査のから1ののではでは、変別のでは、変別のでは、変別のでは、変別のでは、変別のでは、変別ののでは、変別ののでは、変別ののでは、変別ののでは、変別ののでは、ないのではないのではないのでは、ないのではないのではないのではないではないのではないのではないのではないのではな	薬剤師数 平均時間 期間 お記入してください。 を記入しても後、診察の別 がのので後、合はしたなどののののの。 をはどいのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	人 時間 201 年 月 。 い) 川の日、など) 」)を記入、 川の日、など)を、 を記入、
番号 (3) 1 か月の業務。だ業数のでででできます。 ででできます。 1: ののででできます。 1: ののででできます。 2: 薬価を対してできます。 2: 薬価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	備考(番号が2、5 量 1か同談降の 1 回の月以降の 1 回の月以降の 1 回の月以下の 2 では、 1 のの人を、 1 のの人を、 1 のの人を、 1 のの人を、 1 のの人を、 1 のの人を、 1 ののの人を、 1 ののののののでは、 2 では、 3 では、 3 では、 3 では、 3 では、 4 では、 5 でののとは、 5 でのののとは、 5 でののとは、 5 でののとは、 5 では、 5 では	支援する患者数、それに対応で要する平均時間を数値で記入り1か月で結構ですが、どの見さい。 4から1つ選択し、その番号で開、指導等を行う(薬剤解薬剤・動物ののは、変剤が変質が、変別が、変別が、変別が、変別が、変別が、変別が、変別が、変別が、変別が、変別	文 薬剤師数 平均時間 期間 ではで後いで後いで後いで後いので後いのででででででででででででででででででででで	人 時間 201 年 月 。 い) 川の日、など) 」)を記入、 「の日、など)を、 を記入、
番号 (3) 1 か月の繁務、だの 形列の師。 2017 の 形列の師。 2017 の 形列の師。 2017 の 形列 3 に 3 に 3 に 4 に 4 に 4 に 5 に 4 に 5 に 6 に 6	備考 2、5	支援する患者数、それに対応できまする思うという。 は接する思うはではですが、どの見いさい。 ないらしで結構ですが、との番目では、そののではできませます。 ないらしでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	薬剤師数 平均時間 期間 おいしをできるののでは、 がで後、ののでは、ののでででででででででででででででででででででででででででででで	人 時間 201 年 月 。 い) 川の日、など) 」)を記入、 「の日、など)を、 を記入、

(6) 確認・介入内容 業務時に実施する確認・介入内容の	実施の有無を記入してください。			
A: 医師と共同で作成したプロトコルに基づく薬物療法管理	□1∶実施,□2∶未実施.			
B: 薬物療法の治療効果・副作用の確認	□1:実施, □2:未実施 (→Cへ).			
B1: 治療効果・副作用の確認に基づく同一処方継続の提案	□1:実施, □2:未実施.			
B2: 治療効果・副作用の確認に基づく用量調整の提案(処7 追加・削除を伴なわない)	5薬の □1:実施,□2:未実施.			
B3: 治療効果・副作用の確認に基づく処方提案(処方薬の) 削除を伴う)	<u>□</u> 1∶実施,□2∶未実施.			
B4: 治療効果・副作用の確認に基づく検査・TDMの実施の扱	星案 □1:実施,□2:未実施.			
C: 服薬アドヒアランスの確認	□1:実施, □2:未実施 (→Dへ).			
C1: 服薬アドヒアランスの確認に基づく処方日数の調整の排	是案 □1:実施,□2:未実施.			
D: 持参薬を含む使用薬物の確認(OCT薬を含む)	□1:実施, □2:未実施 (→Eへ).			
D1: 確認に基づく処方変更の提案(重複薬剤中止、同一成分 用がない場合の代替薬、術前中止薬等)	分の採 □1:実施, □2:未実施.			
E: サプリメント・特定保健用食品・健康食品・食事(サプリ 等)に関する説明と使用状況確認	メント □1:実施, □2:未実施 (→Fへ).			
E1: サプリメント等の確認に基づく処方変更・用量調整の抗	是案 □1:実施,□2:未実施.			
F: デバイスの使用手技の説明と手技の習熟度の確認	□1:実施, □2:未実施 (→Gへ).			
F1: デバイスの使用手技の説明と手技の習熟度の確認と、研究のはできる。 果の他職種への情報提供や使用デバイス変更の提案	在認結 □1:実施,□2:未実施.			
G: 確認・介入内容の情報の院外(保険薬局等)への提供 実施の場合は主な情報提供先を1つ記入	□1:実施 提供先 (), □2:未実施.			
(7) 記録方法 記録方法を 1~4 から <u>1 つ</u> 選択し、その番号	を記入してください。			
1:病院医療情報システム等(病院内で記録内容が共有され、他職種も記録内容を確認可能),				
2: 診療科等に保管するカルテ等(診療科等では、他職種も記録内容を確認可能),				
3: 薬剤師用の記録簿等(他職種が記録内容を確認する場合は、薬剤師を介する必要がある),				
4: その他 → 備考欄に具体的に記入.				
番号 備考				
(8) 効果とその自己証価				

該当領域の外来診療支援業務を薬剤師が行う効果について、最も効果が大きいと考えるものについて、 効果 $1\sim7$ から 1 つ選択し、効果 1 欄に記入してください。その効果の自己評価を、評価 $1\sim4$ から 1 つ選 択し、評価1欄に記入してください。その次に効果が大きいと考えるものについても、同様に効果2欄、 評価2欄に記入してください。

効果

- 1: 治療期間の短縮:薬物療法の最適化(副作用回避を含む)等による,
- 2: 治療効果の上昇:服薬アドヒアランスの向上等による(副作用回避を含む),
- 3: QOL の向上:薬剤の種類・量の削減等に伴う(副作用回避を含む),
- 4: 薬剤費の削減,

5: 医療従事者の負担軽減,

6: 医療安全の向上,

7: その他→備考欄に具体的に記入.

評価

- 1: 個々の患者への効果は大きく、対象患者の多くに実施しており、良好である、
- 2: 個々の患者への効果は大きいが、対象患者の一部にしか実施していない、
- 3: 個々の患者に十分な効果は得られていないが、対象患者の多くに実施している,
- 4: 対象患者の一部にしか実施できず、個々の患者にも十分な効果は得られていない.

効果 1	評価 1	備考 1
効果 2	評価 2	備考 2

回答欄 2 ※(1) 業務の領域 で、**2** に記入した領域について記入してください。 記入方法・選択肢は「**回答欄 1**」を参照ください。

領域の番号(再掲			15 の場合は必	須、1~14 の場合1	は任意)	
(2) 業務日	番号	備考(番号 2,5 は必	須)		
(3) 1か月の業務	量				期間	201 年 月
患者数		人 薬剤	削師数	人	平均時間	時間
(4) 形式・職種	番号	備考			職種	
(5) 業務場所	番号	備考				
(6) 確認・介入内	 容 業務	時に実施す	る確認・介入	内容の実施の有無	を記入してくだ	さい。
A:	□1∶実施,	□2∶未実績	施.	C1:	□1:実施,□2	2:未実施.
B:	□1∶実施,	□2∶未実績	施(→C へ).	D:	□1∶実施,□2	2:未実施(→E へ).
B1:	□1∶実施,			D1:		2:未実施.
B2:	□1∶実施,	□2∶未実績		E:		2:未実施(→ Fへ).
B3:	□1∶実施,	□2∶未実績		E1:		2:未実施.
B4:	□1∶実施,	□2∶未実績		F:		2:未実施(→Gへ).
C:	□1∶実施,	口2:未実施	施 (→ Dへ).	F1:	1	2:未実施.
G:	□1∶実施	提供先(),□2∶未実施		
(7)記録方法	番号	備考				
(8) 効果とその自	1己評価					
効果1	評価 1	備	考 1			
効果 2	評価 2	備	考 2			

回答欄3 ※(1)業務の領域 で、3に記入した領域について記入してください。 記入方法・選択肢は「回答欄1」を参照ください。

領域の番号(再	掲) 名称((番号が 15 の場合は必	須、1~14 の場合に	は任意)	
(2) 業務日	番号	備考(番号2,5は必	須)		
(3) 1か月の業績	务量			期間	201 年 月
患者数		人 薬剤師数	人	平均時間	時間
(4) 形式・職種	番号	備考		職種	
(5) 業務場所	番号 備	青 考			
(6) 確認・介入	内容 業務時	に実施する確認・介入	内容の実施の有無	を記入してくだ	さい。
A :	□1:実施,□2	҈未実施.	C1:	□1:実施,□	2:未実施.
B:	□1:実施,□2	2:未実施(→C へ).	D:	□1:実施,□:	2:未実施(→E へ).
B1:	□1∶実施,□2	ዸ未実施.	D1:	□1∶実施,□2	2∶未実施.
B2:		ዸ未実施.	E:		2∶未実施(→ Fへ).
B3:		҈未実施.	E1:		2∶未実施.
B4:		҈未実施.	F:		2:未実施(→G へ).
C:		2:未実施(→ Dへ).	F1:	□1:実施,□	2:未実施
G:	□1∶実施 提信	<u> </u>),□2∶未実施.		
(7)記録方法	番号	請考			
(8) 効果とその	自己評価				
効果 1	評価 1	備考1			
効果 2	評価 2	備考 2			

回答欄4 ※(1) 業務の領域 で、**4** に記入した領域について記入してください。 記入方法・選択肢は「**回答欄1**」を参照ください。

F	コレンマンコル	女 达扒加	(は 「 四百加 」」		. /		
領域の番号(再排	曷)	名称(番	号が 15 の場合は必	須、1~	14 の場合に	は任意)	
(2) 業務日	番号	備	請考 (番号 2,5 は必	(須)			
(3) 1か月の業務	量	_				期間	201 年 月
患者数		人	薬剤師数		人	平均時間	時間
(4) 形式·職種	番号	计量量	青考			職種	
(5) 業務場所	番号	備考					
(6) 確認・介入	内容	業務時に実	実施する確認・介力	内容の	実施の有無	を記入してくた	さい。
A:	☐1:§	実施,□2∷	未実施.	C1:		□1∶実施,□	2:未実施.
B:	☐1:§		未実施(→C へ).	D:			2:未実施(→Eへ).
B1:	☐1: <u>5</u>		未実施.	D1:			2:未実施.
B2:	1: <u>5</u>		未実施.	E:			2:未実施(→Fへ).
B3:	1: <u>5</u>		未実施.	E1:			2:未実施.
B4:	1: <u>5</u>		未実施.	F:			2:未実施(→Gへ).
C:	<u>□1:</u> §		未実施(→Dへ).	F1:			2:未実施
G:	☐1: <u>5</u>), [□2∶未実施		
(7) 記録方法	番号	備考					
(8) 効果とその目	自己評価	i					
効果 1	評価	1	備考1				
効果 2	評価:	2	備考 2				

回答欄 5 ※(1) 業務の領域 で、**5** に記入した領域について記入してください。 記入方法・選択肢は「**回答欄 1**」を参照ください。

(2) 業務日 番号 備考 (番号 2, 5 は必須) (3) 1 か月の業務量 期間 201 年 月 患者数 人 薬剤師数 人 平均時間 時間 (4) 形式・職種 番号 備考 職種 (5) 業務場所 番号 備考 (6) 確認・介入内容 業務時に実施する確認・介入内容の実施の有無を記入してください。 A: □1:実施,□2:未実施. □1:χ+ҳ-ҳ-ҳ-ҳ-ҳ-ҳ-ҳ-ҳ-ҳ-ҳ-ҳ-ҳ-ҳ-ҳ-ҳ-ҳ-ҳ-ҳ-ҳ-
(3) 1 か月の業務量
患者数 人 薬剤師数 人 平均時間 時間 (4) 形式・職種 番号 備考 職種 職種 (5) 業務場所 番号 備考 (日本) (日本) </td
(4) 形式・職種 番号 備考 (5) 業務場所 番号 備考 (6) 確認・介入内容 業務時に実施する確認・介入内容の実施の有無を記入してください。 A: □1:実施, □2:未実施. □1:実施, □2:未実施. B: □1:実施, □2:未実施(→Cへ). D: □1:実施, □2:未実施(→Eへ). B1: □1:実施, □2:未実施. E: □1:実施, □2:未実施. B2: □1:実施, □2:未実施. E: □1:実施, □2:未実施(→Fへ). B3: □1:実施, □2:未実施. E1: □1:実施, □2:未実施.
(5) 業務場所 番号 備考 (6) 確認・介入内容 業務時に実施する確認・介入内容の実施の有無を記入してください。 A: □1:実施,□2:未実施. □1:実施,□2:未実施. B: □1:実施,□2:未実施(→Cへ). D: □1:実施,□2:未実施(→Eへ). B1: □1:実施,□2:未実施. D1: □1:実施,□2:未実施. B2: □1:実施,□2:未実施. E: □1:実施,□2:未実施(→Fへ). B3: □1:実施,□2:未実施. E1: □1:実施,□2:未実施.
(6) 確認・介入内容 業務時に実施する確認・介入内容の実施の有無を記入してください。 A: □1:実施, □2:未実施. C1: □1:実施, □2:未実施. B: □1:実施, □2:未実施(→C へ). D: □1:実施, □2:未実施(→Eへ). B1: □1:実施, □2:未実施. D1: □1:実施, □2:未実施. B2: □1:実施, □2:未実施. E: □1:実施, □2:未実施(→Fへ). B3: □1:実施, □2:未実施. E1: □1:実施, □2:未実施.
A: □1:実施, □2:未実施. □1:実施, □2:未実施. B: □1:実施, □2:未実施(→C へ). □1:実施, □2:未実施(→Eへ). B1: □1:実施, □2:未実施. □1:実施, □2:未実施. B2: □1:実施, □2:未実施. □1:実施, □2:未実施. B3: □1:実施, □2:未実施. □1:実施, □2:未実施.
B: □1:実施, □2:未実施(→C へ). D: □1:実施, □2:未実施(→Eへ). B1: □1:実施, □2:未実施. □1:実施, □2:未実施. B2: □1:実施, □2:未実施. E: □1:実施, □2:未実施(→Fへ). B3: □1:実施, □2:未実施. E1: □1:実施, □2:未実施.
B1: □1:実施, □2:未実施. □1:実施, □2:未実施. B2: □1:実施, □2:未実施. □1:実施, □2:未実施(→Fへ). B3: □1:実施, □2:未実施. □1:実施, □2:未実施.
B2: □1:実施,□2:未実施. E: □1:実施,□2:未実施(→Fへ). B3: □1:実施,□2:未実施. E1: □1:実施,□2:未実施.
B3: □1:実施, □2:未実施. E1: □1:実施, □2:未実施.
B4: □1:実施,□2:未実施. F: □1:実施,□2:未実施(→Gへ).
C: □1:実施, □2:未実施(→Dへ). F1: □1:実施, □2:未実施.
G: □1:実施 提供先 (), □2:未実施.
(7) 記録方法 番号 備考 備考
(8) 効果とその自己評価
効果1 評価1 備考1
効果 2 評価 2 備考 2

Ⅲ. 退院時情報に関わる薬剤師業務

※「平成29年度病院薬剤部門の現状調査」(2017年6月実施)のデータと併せて集計・活用させていた だきます。データの収集にお手数をおかけし大変申し訳ございませんが、2017年6月1日時点のデー タ記載にご協力いただきますよう、お願い致します。

1. 地域連携室(2017年6月1日現在)

(1) 貴施設には、地域連携室がありますか。 □1: ある, □2:ない(→2. へ).							
(2)地域連	携室の専従者、専任者の全ての丿	人数を以下の表に記載してくた	きさい。				
	職種	(2) 専任 その業務に1日平均 8割以上従事している (2) 専任 その業務の担当であり、 1日平均5割以上 8割未満従事している			_		
医師・歯科	4医師	J				人	
薬剤師		J		人			
看護師		J	Д Д				
メディカルソーシャルワーカー		J				人	
社会福祉士		Д Д					
介護福祉士		J				人	
理学療法士		J	\			人	
作業療法士	=)	_			人	
事務職員		<i>)</i>				人	
その他()	ر	\			人	
し、び	重携室での薬剤師の業務について 入院前入院時」については、情報提 ま てに チェックしてください。		医師	病棟薬剤師	看 護 師	そ の 他	
	上方意図を把握する						
入院前	□2∶入院前の服薬状況、服薬環	境や問題点などを確認する					
入院時	□3:かかりつけ薬剤師、介護ス 服薬に関する情報を収集す						
	□4:その他()					
□1:退院・転院後の条件や環境に合わせて主治医に処方薬の追加・削除、剤形変更の提案する。 □2:他職種からの薬物治療に関する相談に対応する。 □3:訪問薬剤管理指導報告書及びトレーシングレポート等を精査し、必要時処方の改善を医師に提案する。 □4:その他(
退院時 退院転 院後	□1: 退院時カンファレンス(退 ついて関連スタッフと協議 □2: かかりつけ医、かかりつけ □3: 入院中の薬剤の開始・中止 □4: その他(する。 薬剤師、訪問薬剤師等との連 ・変更等をかかりつけ医・か	携を図る かりつけ	る, ナ薬剤師・	へ伝達す		
(4) 地域連	携室の薬剤師業務の対象について	て、該当する <u>1つ</u> にチェックを	つけてく	ださい。			
□1∶紹介息		こ加え、救急入院患者も含む.					
	携室に専従または専任の薬剤師だ て、該当する <u>1つ</u> にチェックをつい		述携室∕	への薬剤	師の関与 	の有無	
□1∶薬剤師	示が関与している, □2:	薬剤師が関与していない. (→	(7) ~)				

□1:転院先、在宅スタッフ等からの薬剤に関する問い合わせの窓口, □2:かかりつけ薬局からの薬剤に関する問い合わせの窓口,
□3:その他().
(7)地域連携室に専従または専任の薬剤師が <u>配置されていない場合</u> 、今後の配置予定について、 該当する1つにチェックをつけてください。
□1:ある (専従), □2:ある (専任), □3:ない, □4:未定.
2. 地域医療連携クリニカルパス (2017年6月1日現在)
(1)貴施設で作成されている地域医療連携クリニカルパス(以下、連携パス)がありますか。ある場合は、 該当する全てにチェックをつけてください。ない場合は3. へ進んでください。
□1:大腿骨頸部骨折, □2:脳卒中, □3:がん, □4:糖尿病, □5:肝炎, □6:急性心筋梗塞, □7:その他().
(2)連携パスの中で、薬剤シート(※)等を作成・運用していますか。している場合は、該当する 全て にチェックをつけてください。
※薬剤シート:地域連携クリニカルパスの内容に沿って薬剤情報を別紙にまとめたものをいう
□1:大腿骨頸部骨折, □2:脳卒中, □3:がん, □4:糖尿病, □5:肝炎, □6:急性心筋梗塞, □7:その他().
(3)連携パス(薬剤シート等も含む)の作成・運用への薬剤師の関与の有無について、該当する <u>1つに</u> チェックをつけてください。
□1:薬剤師が関与している, □2:薬剤師が関与していない(→3. ヘ).
(A) 薬剤師が関与くしている>場合、関与している業務について、該当する 全てに チェックをつけてください。
□1:連携パスの薬物治療の項目の作成, □2:連携パスの薬物治療の項目以外の作成, □3:連携パスの多施設間での運用, □4:薬剤シート等の作成,
□5:薬剤シート等の多施設間での運用,
□6:その他().
3. ICTを利用した地域連携システムへの関与(<u>2017年6月1日現在</u>)
(1)医療情報連携ネットワーク等、ICTを利用した地域連携システムへの参画の有無について、 該当する <u>1つに</u> チェックをつけてください。
□1:参画している, □2:参画していない.
(A) 参画<している>場合、貴施設と連携している施設について、 該当する 全てに チェックをつけてください。
□1:他の急性期病院, □2:他の慢性期、回復期病院, □3:介護老人保険施設, □4:介護老人福祉施設, □5:介護療養型医療施設,
□6:クリニック (診療科:), □7:保険薬局, □8:訪問看護ステーション, □9:介護サービス事業所,
ロ・体ਲ未向, ロ・胡미住暖ヘナーフョフ, ロ・川・砂サーにヘ尹未別,

設問は以上です。調査にご協力をいただき、ありがとうございました。